

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題o-トルイジンのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験試験番号

91532

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドラインNo.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： o-トルイジン
- 2) 供試生物： オオミジンコ(*Daphnia magna*)
- 3) 生物数： 20頭／1試験区(1連につき5頭で1試験区20頭)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 暴露方式： 半止水式(24時間後に試験液の全量を交換)
- 6) 試験濃度： 120, 40, 13.3, 4.44, 1.48 mg/L(公比：3.0)及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき4連
- 8) 試験液量： 100 mL／容器×4容器／1試験区
- 9) 水 温： 20 ± 1℃
- 10) 照 明： 16時間明／8時間暗
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
(暴露開始時、換水前)

結 果

- 1) 24時間暴露後の結果
24時間半数遊泳阻害濃度(EiC50) = 25.6 mg/L (95%信頼区間：19.0～34.5 mg/L)
- 2) 48時間暴露後の結果
48時間半数遊泳阻害濃度(EiC50) = 15.6 mg/L (95%信頼区間：10.7～23.0 mg/L)
最大無作用濃度(NOECi) = 1.48 mg/L
100%阻害最低濃度 = 120 mg/L
(上記濃度は、全て設定値に基づく値)